



<ベトナム特別レポート>

情報提供用資料

2020年2月18日

ベトナムでの新型コロナウイルス対策

(2020年2月13日現在)

■新型コロナウイルス (Covid-19) の状況

全般: 政府は当初から感染の拡散を防止するために様々な対策を講じている。

- ① 中国からの帰国者や新型コロナウイルスへの感染が疑われる人を直ちに隔離すること
- ② 大人数の集まりの制限・マスク着用・頻繁な消毒・手洗い、発熱時の医療関係者との連絡等: 自己保護と関係当局との協力体制(学校は全国的に2週間の休校措置)
- ③ 公共の場所での体温監視装置・マスク・消毒液・消毒スプレーの設置、専用のサイト立ち上げ(<https://ncov.moh.gov.vn/>)および同ウイルスの感染情報アプリとホットラインの設定
- ④ 感染領域を特定し感染拡大を阻止すること
- ⑤ 関係当局に状況の確認・評価、企業が生産を継続し損害を最小限に止め、解決策を講じることが企業に求められること等

その結果、

- 2月13日の時点でベトナムには新型コロナウイルスの感染者が16人(内、中国人2人)に抑えられている。ヴィンフック省、カンホア省、タンホア省に感染者が出ている。この16人の内、7人が治療後に完治した。
- 12日午前、ベトナム政府とベトナム投資計画省(MPI)、関連当局は経済対策のレポートを公表した。
- 新型肺炎の感染防止要件を確保しつつ輸出入品の通関が徐々に実施されている。



■ベトナム投資計画省（MPI）と関連当局による経済対策レポートの主な内容

現時点ではまだ感染が拡大する傾向にあり、Covid-19 の状況は依然として予測不可能であるため、いくつかのシナリオ・パターンが検討されている。シナリオ I は Covid-19 が 20 年第 1 四半期末までに制御され（楽観的シナリオ）、シナリオ II は Covid-19 が 2020 年第 2 四半期末まで続く想定されている。同対策は各シナリオと産業によって異なっている。

全体的には最も影響を受ける産業は観光、輸出入（特に農産物）、消費、輸送・航空に加え、中国から原材料を調達する製造業等である。その対策は以下の通り。

- ① 他の市場への資源調達先の変更・取引先の多様化
- ② 商品の原産地証明、地理的表示の明確化等、高い品質管理体制の導入、高付加価値化・ブランド化を一層推進
- ③ 農業・食品加工産業の促進
- ④ 競争上の優位性を持つプラットフォームと戦略を、迅速且つ集中的に開発
- ⑤ 最先端技術、ガバナンス、デジタル技術の導入による生産性と品質の向上を促進
- ⑥ 景気刺激策や国内市場の発展促進、ベトナムブランドの開発を奨励する体制・制度を研究・適用
- ⑦ eコマース、配信サービスでのテクノロジーアプリケーション活動を促進
- ⑧ 裾野産業の発展戦略を作成・積極展開。サプライチェーンを構築し、国内の生産をサポートするために裾野産業を連結する必要
- ⑨ チャンスを掴み投資を選択的に誘致するメカニズムを策定

これらは政府レベルの対策であるが、業界・企業レベルでも各社様々な対策を展開している。ベトナム政府は、当初、今年のGDP成長率目標を+6.8%としていたが、計画投資省は、ウィルスの流行が第1四半期（1～3月）に収束した場合、成長率の押し下げ効果は0.53 ポイントで、6.27%になると予測。第2四半期（4～6月）まで長引いた場合は、0.71 ポイントのマイナスとなり、成長率は6.09%になるとしている。

以上